

Interview

濃飛倉庫運輸株式会社
代表取締役会長 尾関尚司さん

profile

尾関さんのプロフィール

昭和7年(1932年)岐阜市生まれ。青山学院大学経済学部卒業後、濃飛倉庫運輸(株)入社。名古屋や清水に配属された後、昭和62年~平成11年まで社長、現在は代表取締役会長のほか全法連総務委員、県連理事、県連総務委員長のほか岐阜北法人会副会長を兼務。岐阜商工会議所副会頭、岐阜県経済同友会筆頭代表幹事、東海倉庫協会副会長などの公職にも就く。



インタビュー

ソフト面の充実、情報、「人財」が 今後の会社には不可欠ですね。

仕事の厳しさを実感した清水港

現在の会社に入社されてからのことについてお話ください。

私は昭和31年に入社して名古屋港勤務となり、食料や繊維の原料輸入の手続きなどをしておりました。その後、深く勉強をしたいという思いで清水港の同業者へ出向して、外国船の貨物積み降ろし辛続き業務などに携わっていました。昭和40年に名古屋勤務

となり、以後20年間、まだ月が残っているころから星空になるまで仕事をして、家では寝るだけの生活をしていました。昭和60年に岐阜へ戻り、62年に社長に就任しました。

清水港での思い出やエピソードなどお話ください。

父の友人が事業をしてたのをきっかけに清水港へ出向しました。ちょうど東京オリンピックの前で高度成長に向かう時期でした。そこでは国際的な仕事